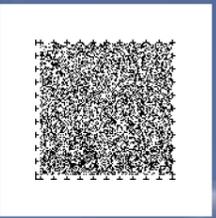


今月の表紙

年の瀬を前に、満照寺保育園(小島)で餅つきが行なわれ、園児55人と先生、保護者が一緒に餅つきを楽しみました。園児たちは、先生に手伝ってもらいながら、重い杵を持ち上げ「よしよ、よしよ」と声をかけあい、笑顔で餅をつきました。

今月の主な紙面

- 年頭のあいさつ 2 ~ 3
- 新幹線新駅誘致運動に区切り 4 ~ 7
- 千曲川ハーフマラソン エントリー開始 8
- 図書館の広域利用 1月4日スタート 8



千曲市長
おかだ あきお
岡田 昭雄



あけましておめでとうござ
います。謹んで新春のお慶び
を申し上げます。

当市の財政運営は、平成30
年度をもって、地方交付税の
合併算定替えが終了するなど
大変厳しい状況ではあります
が、合併の総仕上げとして、
「新庁舎・新更殖体育館建設」
「戸倉上山田中学校改築」など
耐震化への取組みや、合併支
援道路としての都市計画道路
「千曲線」の整備。このほか「屋
代地区の土地区画整理事業」
や「雨宮地区の産業団地造成
事業」など元気な千曲市の創
出に向けた取組みを進めてま
いります。

また、団塊の世代が75歳以
上となる2025年を見据え、
「重度な要介護状態」になっ
ても、住み慣れた地域で自分ら
しい暮らしを人生の最後まで
続けることができるよう「地

域包括ケアシステムの構築」
に力を注いでまいります。

このほかにも「子育てがし
やすいまち」を目指して、子育
ての総合的な相談支援をワン
ストップで提供する「子育て
世代包括支援センター」の開
設準備を進めてまいります。

一方で、昨今の災害を顧み
ますと、全国各地で災害が発
生し、多くの尊い人命が失わ
れました。千曲市においても、
「糸魚川静岡構造線断層帯地
震」は、今後30年以内に震度
6弱以上の揺れに見舞われる
確率が11・3%と発表されて
います。引き続き、防災・減
災対策を進め、災害に強いま
ちづくりに努めてまいります。

結びに、本年が市民の皆様
はじめ、千曲市が平和で良い
年になりますよう心からお祈
り申し上げます、年頭のご挨拶と
いたします。

新年あけましておめでとう
ございます。市民の皆様には、
希望に満ちた新春をお迎えの
こととお慶び申し上げます。
旧年中は市議会に対し「理
解、ご協力をいただき、ありが
とうございました。厚く御礼
を申し上げます。

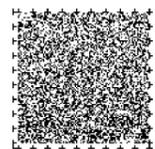
昨今の我が国をめぐる情勢
は、国内外を問わず、非常に
目まぐるしく変化しておりま
す。昨年は、北朝鮮による弾
道ミサイルの発射など国民の
安寧を脅かす事件のほか、心
の痛む事件・事故報道が相次
ぐ年でもありました。幸い、千
曲市においては、災害など大
過なくすごすことが出来、安
堵した次第であります。

私たち議会は、本年、4年の
任期の折り返しを迎えること
となります。
市の利益となる事業には、
市と議会が車の両輪となって、

諸課題に対して一致協力して
頑張つてまいることが当然で
ありますが、千曲市の発展と
市民の負託にこたえるべく、
馴れ合いではなく市の施策を
きちんとチェックすることが、
重要であります。

市議会といたしましては、
行政に対する監視・牽制機能
を担う第一義的機能を果たす
べく、議員一同、二元代表制の
精神を肝に銘じて、市民の負
託に応えられるよう、今後と
も最大限努力していく所存で
ありますので、議会運営に対
する更なるご協力・ご支援を
賜りますようお願い申し上げ
ます。

新しい年を迎えるにあた
り、千曲市にとって、また、市
民皆様にとりましても平和で
良い年になりますようお祈り
申し上げます、新年のごあいさつ
といたします。



千曲市議会議長
わだ しげあき
和田 重昭



謹賀新年
年頭のあいさつ

「新幹線新駅誘致運動に区切り」を表明

JR東日本の回答は「新駅設置は技術的に困難」

岡田市長は、市議会12月定例会の初日の5日、「北陸新幹線新駅誘致に関するJRの回答と今後の在り方」について述べました。
ここでは、岡田市長が発言した内容の全文を紹介します。

誘致運動25年の歩み

北陸新幹線新駅誘致は平成4年、今から約25年前になりますが、新幹線建設の地元対策委員会が鉄道建設公団との設計協議の際に、駅設置の要望を行なったことが契機となり誘致運動がスタートいたしました。

平成6年には、当時の更埴市議会が「北陸新幹線の更埴市停車の対応に関する決議(案)」を全会一致で可決。以後、昨年8月までの間に更埴市議会で2回、千曲市議会で2回の合計4

回にわたって市議会による「新駅設置に関する決議(案)」が可決されたところであります。

また、平成8年には、更埴商工会議所会頭、JAちくま組合長、更埴市建設業協会会長、更埴青年会議所理事長、県議会議員、市議会議員など経済界を中心とした「北陸新幹線(仮称)更埴駅誘致対策協議会」が発足。会長に商工会議所会頭が就任されました。

その後、平成9年には、官民連携の新駅誘致期成同盟会とすべく、協議会を「北陸新幹線(仮

称)更埴駅誘致期成同盟会」に名称変更。市民の強い要請により、更埴市長が会長を引き受け、県知事に顧問をお願いしてまいりました。

その結果、新駅誘致運動は、更埴市議会での決議をはじめ、県議会での採択、JR東日本や国土交通省への要望活動などが活発に行なわれ、大変盛り上がりを見せた時期でもありました。

しかし、平成12年、県知事が交代され、同盟会に知事が入会されなかったことから、誘致運

動は事実上の休止状態となりました。

平成15年、千曲市が誕生し、新駅誘致は、改めて1市2町の協議により、新市建設計画の中に位置づけられ、続く平成19年の千曲市総合計画にも新駅誘致は引き継がれたところでありました。

こうした中、平成20年12月、改めて「北陸新幹線(仮称)上田・長野間新駅誘致市民協議会」が設立され、市民運動として再度、新駅誘致運動に取り組むこととなり、会長に千曲商工会議所会頭、

以上がこれまでの新駅誘致運動の概略の経過であります。

こうした経過の中で、私は、平成24年11月の市長選挙で初当選をさせていただき、近藤前市長から市政を引き継ぐこととなりました。その中で「新幹線新駅誘致運動」は、宮坂市政、近藤市政とお二人の市長から引き継いだ重要な施策と位置付け、これまで取り組んでまいりました。

新駅誘致の施策を引き継いだ私としては、昨今の著しい人口の減少や少子高齢化が進む中で、これからの千曲市の発展には、①新駅は、地域の活性化に貢献する有効な手段になること。更には、②千曲市が県全体の広域交流拠点としての役割を果たすことで、県土全体の発展につながるという思いもあり、市長就任後から今日まで5年間、市議会の皆様並びに期成同盟会の皆様と共に、誘致活動を推進してまいりました。

しかし、昨年の市長選挙では、ご承知のように新駅誘致が争点化され、大変厳しい中で、僅差での当選となりました。もちろん結果のすべてが、新駅誘致が

副会長には戸倉上山田商工会長と科野青年会議所理事長、役員に各団体の長の皆様が就任され、顧問には、当時の近藤市長や市議会議員、地元県議会議員が就任されました。

平成22年には新駅誘致市民協議会の活発な活動を踏まえ、近藤市長が3月の市議会定例会において、施政方針の中で、改めて新幹線新駅誘致を表明されました。

その後、平成25年1月には、現在の同盟会である、「北陸新幹線新駅誘致期成同盟会」に名称が変更され、平成26年2月には「新幹線新駅を活かしたまちづくり基本構想(案)」を策定し、2月から5月まで市内18か所で説明会を開催しました。

また、同年7月には、長野県市議会議長会において「新幹線新駅の早期実現」を可決。県議会でも新駅誘致の請願は、平成8年から平成27年までの19年間に通算して6回にわたり採択をいただきました。

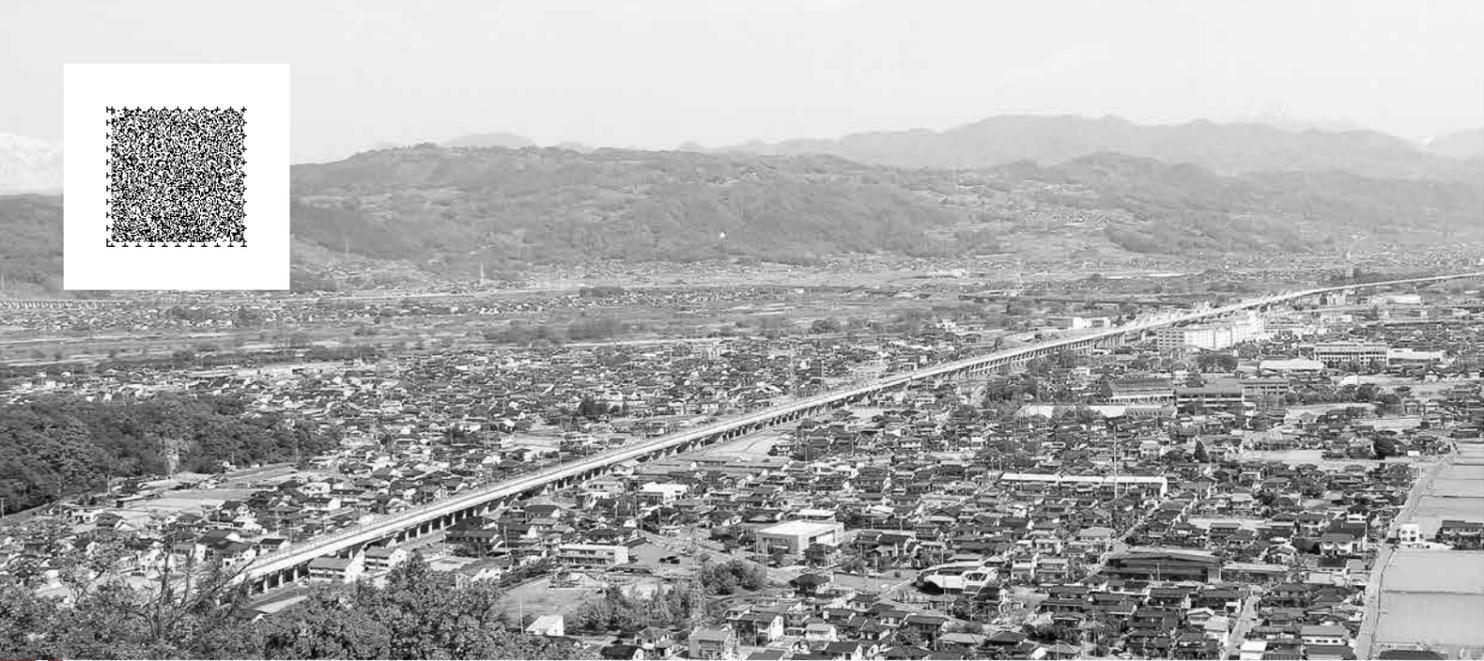
また、平成26年11月と平成27年2月の県議会定例会では、議員の一般質問に答える形で、知事や企画振興部長から新駅誘致

に対する前向きな答弁をいただいたほか、平成28年9月には、同盟会の皆様のご尽力もあり、県内すべての市長、市議会議員が同盟会顧問を受諾。本年2月には、阿部知事が同盟会顧問に就任されました。

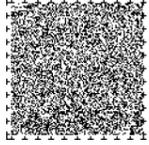
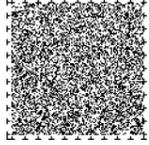
知事が同盟会の顧問に就任されたことで、新駅誘致が長野県全体の課題となり、本年3月、JR東日本長野支社に、期成同盟会として「北陸新幹線新駅設置要望書」を提出することが出来ました。

JRへの新駅誘致の要望は、過去において3回行なっていますが、いずれも要望に対する回答がなく、先の見えない状態が続いていましたが、4回目の要望となる今回は、知事が顧問に就任されたこともあり、本年10月には、誘致運動がスタートして初めてJR東日本長野支社から新駅誘致に対する回答をいただくことが出来ました。

JRから初めて回答が示されたことは、これまで大変ご苦労いただきました同盟会の皆様、市議会の皆様の並々ならぬ努力があったからであり、改めて感謝を申し上げます。



▲新駅候補地としていた五里ヶ峯トンネル坑口付近(写真手前)と更埴IC付近(写真奥)



原因であるとは考えておりませんが、新駅誘致に対する市民の一定の評価が投票行動に表れたことは事実であると受けとめております。

特に、市長選挙中に市民の皆様からいただいた声は、新駅誘致に賛成する方も、反対する方からも「新駅誘致の結論を早期に出すべきだ」との声が、大変多かったように思います。

そうした中、私は、20年以上続いた新駅問題について、このまま、ずるずると引き延ばすことには疑問もあり、私の任期中の2年から3年でしっかりと方向付けしたいと申し上げてまいりました。

JRからの回答

新駅誘致に「賛成する方」「反対する方」どちらにも納得できる答えを導くことは、大変難しいことで、簡単ではありません。そのためにも、できるだけ早い時期に、JR東日本の新駅に対する考えをしっかりと聞き取り、4回目の新駅設置の要望書をJRに提出させていただきます。

専門家などの意見

一方、JRからの回答については、市としても回答内容を検証する必要があることから、これまで期成同盟会の総会に併せて行なった講演会で、ご講演をいただいた鉄道工学に詳しい先生方をはじめ、新幹線の建設主体である、鉄道運輸機構に、JRからの回答内容をお示ししてご意見をお聞きいたしました。

その結果、すべての先生がJRの回答について肯定するとともに、妥当な回答であるとの判断を示されました。

建設費用の概算

また、回答の中には、技術的に困難としたものの、あえて造るとした場合の対応策として、前段申しあげた「カント」を低減する工事など3案が示されましたが、それぞれの建設費が不明であったことから、再度JRに回答を求めたところ、関係の皆様のご尽力により、過去の実績や経験、類似の事例に基づく建設費の推量結果について回答をいただくことが出来ました。

要望書の提出後は、回答を求め交渉を続けてまいりましたが、JR東日本では、原則的に要望に対する回答を行なわないとされていることから、回答を得るための交渉は大変難航いたしました。10月20日ようやく回答文書をいただくことができました。

回答内容は、私たちが想定していた乗降客数の需要予測や駅舎建設費についての見解ではなく、議会の特別委員会や全員協議会でも申し上げましたとおり「技術的に新駅設置は困難」との内容であり、長い間、新駅誘致を行なってきた私たちにとっては大変厳しく、残念な回答でありました。

なぜなら、長野新幹線建設当時、鉄道建設公団から五里ヶ峯トンネル出口付近の線路の勾配をゼロとすることで、将来新駅が出来る可能性を残すとの話があったとされていたことから、新駅が「技術的に困難」という回答は想定外でありました。

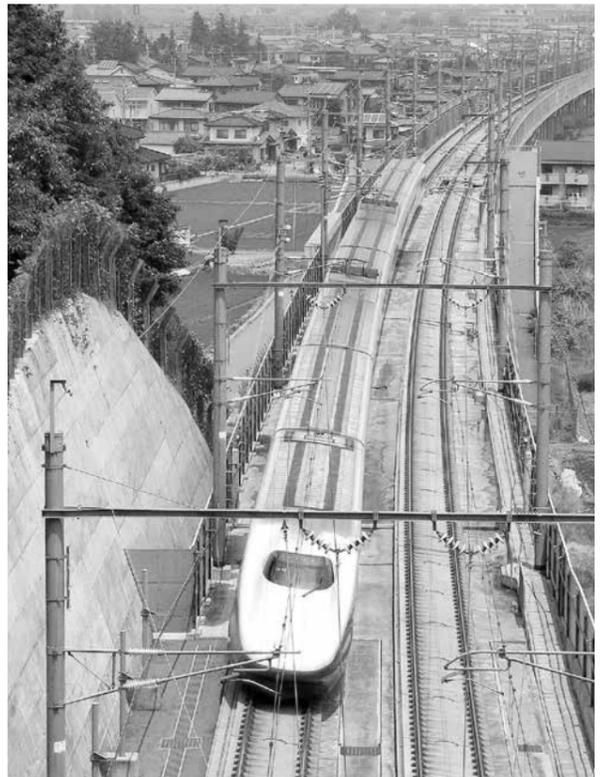
中でも、新駅が出来る可能性が高い「五里ヶ峯トンネル付近」は、JRによると曲線半径がこうした工事の金額によっては、新駅設置の希望もあるのではないかと、望みをもっておりましたが、示された3案はいずれも新駅設置は現実的ではないとしたものの、最も経費が安いとされる「カントの低減工事」に掛かる費用の概算は、駅舎建設費用を合わせて、250億円から350億円という膨大な工事費が必要であることがわかりました。

誘致運動の継続は困難に

こうしたことから、市としては、この金額を全額負担し、新駅設置を進めることの合理的な理由を、いくら考えても見つけることはできません。

市民の皆様が納得できる合理的な説明ができない以上、千曲市の行政をあくまで継続することには極めて困難であり、私自身、大変悩みました。

また、マスコミの報道を見た多くの市民の皆様からも「新駅をあきらめるのか」とのご意見や「もう十分だ。結論を出した方が良い」「長くかかりすぎた。市



▲五里ヶ峯トンネルを通過する新幹線

4000があり、時速200キロ以上の速度を出す電車が遠心力を使ってスムーズに走れるよう線路の「カント」というレールの右と左の高さに20センチの差が付いており、仮にこのような場所に電車が停車した場合には、電車全体が傾き、お客様が転倒の恐れがあり、JRとしては、そのような場所に駅を造ることはサーブिसや安全のうえから困難であるとしています。

こうした「カント」については、平成13年、JR会社法が改正され、JRが純粋な民間会社となり、平成14年には、鉄道に

長は決断すべきだ」「将来に希望を残してほしい」などと、さまざまな意見をお聞きしました。振り返れば、新駅設置が千曲市の発展につながるとして、共に懸命に取り組んでいただきました市議会や誘致期成同盟会の皆様、また、新駅に期待をいただいた多くの市民の皆様のご努力や、新駅にかける思いを考えると、まさに、断腸の思いでありますが、実現性が見通せなくなつた今、このまま誘致運動を続けていくことは、市としては許されないものと判断いたしました。

議員各位をはじめ、期成同盟会の皆様、署名をされた皆様、そして市民の皆様には、現状をご賢察いただき、新幹線新駅誘致運動は、本日をもって、いったん区切りを付けさせていただきます。何卒ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。上げる次第であります。

未来に向けて

そして、北陸新幹線は、将来にわたり千曲市を走り続けま

関する技術上の基準を定める省令が施行され、国土交通省が監修する「解説 鉄道に関する技術基準（土木編）」が発刊され、その中で停車時の車体の傾きに関する考え方が新たに示されたためであり、誘致運動が始まった平成4年当時にはなかったものであります。

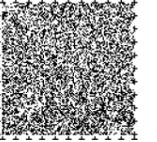
今となつては、平成14年にできたものであれば、もう少し早い段階で、市にお示しいただけなかったのか、また、市としてもこうした状況を把握できなかったことに、悔しきも残ります。

その日が来るまでは、千曲市として、さらに磨きをかけ、新駅を設置したくなるような魅力あるまちづくりを進めていくことで、未来に希望を託したいと存じます。

また千曲市は、新幹線新駅がなくても、県内有数の交通の要衝の地であることには変わりありません。現在進行中の「屋代地区土地区画整理事業」や「兩宮産業団地造成事業」も千曲市が交通の要衝の地であることから、多くの企業が注目する中で、着実に計画が進行するものと考えております。

今後も、引き続き、千曲市の将来を見据え、交通の要衝の地として、千曲市の更なる発展に尽くしてまいります。

議員各位をはじめ、市民の皆様には、今後も引き続き、市政進展にご支援とご協力をお願い申し上げます。新幹線関係の報告とさせていただきます。



風光る千曲川を爽快に駆け抜けてみませんか

第4回千曲川ハーフマラソン 1月19日にエントリー開始

■問い合わせ先 スポーツ振興課
(戸倉体育館内Tel026-276-1731)



▲昨年は、約1,500人のランナーが千曲川沿いを駆け抜けました

市民の皆さんの健康づくり事業の一環として、また、県内外からも大勢の皆さんに千曲市を訪れてもらえるイベントを目指し「第4回千曲川ハーフマラソン」のエントリーを開始します。

- 開催期日 5月20日(日)
午前8時30分スタート、11時30分競技終了
- 主会場 白鳥園
- コース 白鳥園(スタート) ↓万葉橋 ↓上山田温泉 ↓大正橋 ↓千曲川右岸 ↓千曲橋 ↓千曲川左岸 ↓冠着橋 ↓千曲川右岸 ↓大正橋 ↓白鳥園(フィニッシュ)
- *交通規制の終了予定は11時30分です。

- 定員 2000人(先着順)
- 参加資格 18歳以上の男女(高校生を除く)
- 参加費 5000円
- 申込方法 ランネット(<http://runner.jp/runtes/>)または郵便振替で申し込んでください。
- 申込期間 1月19日(金)正午～3月31日(土)
- *詳細は、市ホームページをご覧ください(1月中旬公開予定)。

長野市・坂城町の図書館の本が利用可能になります

図書館の広域利用 1月4日スタート

■問い合わせ先 更埴図書館(Tel026-273-2989)

新たに利用可能となる図書館

市町村	図書館	蔵書冊数
長野市	長野図書館 (Tel026-232-3558)	約100万冊
	南部図書館	
	移動図書館 (Tel026-292-0143)	
坂城町	坂城町立図書館 (Tel0268-82-3371)	約11.7万冊

- 千曲市と長野市は長野地域連携中枢都市圏協約を締結しており、千曲市民であれば1月4日から長野市立図書館で圖書の貸出しを受けることができます。また、長野地域連携中枢都市圏の連携とは別に、交流人口が多い隣接町の坂城町立図書館の貸出しも受けることができます。
- 休館日、開館時間、利用方法などは各図書館によって異なりますので、それぞれの図書館にお問い合わせください。
- 利用方法
- ①図書利用カードの発行
利用したい図書館で図書館利用登録を行ってください。その際、住所確認のため、運転免許証、保険証などを持参してください。
 - ②貸出手続き
貸出圖書の種類・貸出冊数・貸出期間などは、それぞれの図書館のきまりに従ってください。
 - ③返却手続き
借りた図書館へ返してください。
 - ④予約・購入リクエスト
それぞれの図書館のきまりに従ってください。

市民皆さんの意見をお寄せください

「しなのの里ゴールドプラン21(素案)」に対する意見を募集しています

■提出・問い合わせ先
戸倉庁舎・高齢福祉課(〒389-0892 千曲市大字戸倉2388番地、内線6239、FAX026-275-3587)

本計画の中では、策定後3か年の高齢者福祉事業や介護保険サービスの見込み量などについて触れています。今後介護保険制度が健全に運営され、高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるようなサービス利用ができるよう、この計画に基づき取り組みます。

- 受付期間 1月18日(木)まで
- *土・日曜日、祝日、年末年始の休日を除きます。
- 閲覧場所 更埴庁舎案内所、戸倉庁舎高齢福祉課介護保険係、上山田庁舎市民窓口課総務調整係
- *市ホームページにも計画素案を掲載しています。

- 提出方法 閲覧場所にある「意見・提案用紙」に記入のうえ、窓口へ提出するか、郵送(当日消印有効)、ファックスまたは電子メール(korei@city.chikuma.nagano.jp)で提出してください。

市では、平成30年度から3年間の高齢者福祉に関する計画を取りまとめた「千曲市しなのの里ゴールドプラン21(老人福祉計画・介護保険事業計画)素案」を策定しました。

この計画素案の内容を公開し、広く市民の皆さんから意見をお聞きするため「パブリックコメント」を行います。

新たにごみ焼却場を建設する計画を進めています

千曲都市計画ごみ焼却場の 変更素案の閲覧と公聴会を開催

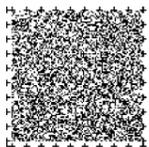
■提出・問い合わせ先
更埴庁舎・都市計画課
(〒387-8511 千曲市大字杭瀬下84番地、内線5622)

- 公聴会のための素案の閲覧
- 日時 1月5日(金)～19日(金)午前8時30分～午後5時15分
- *土・日曜日、祝日は除きません。
- 場所 更埴庁舎都市計画課
- 公聴会
- 日時 1月27日(土)午前10時～正午
- 場所 更埴庁舎講堂
- 公述の申出 閲覧場所にある公述申出書に記入のうえ、1月19日(金)までに更埴庁舎都市計画課に提出するか、郵送(当日必着)してください。

千曲都市計画には、ごみ焼却場として坂城町にある「葛尾組合ごみ焼却場」が都市計画決定されています。

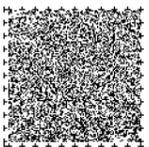
今回、長野広域連合で屋代地区に建設を予定しているB焼却施設を千曲都市計画に追加するため、千曲都市計画ごみ焼却場の変更を検討しています。つきましては、変更計画案に係る閲覧と公聴会を開催します。

- *公述の申出ができる人は、計画の変更に関係する地域住民や利害関係者などです。
- *応募多数の場合や公述内容が不適当な場合は、公述時間の制限や公述を受け付けない場合があります。
- *公述人がいない場合は、公聴会を中止し、その旨を公告します。市ホームページでもお知らせします。



視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

音声コード ……



教育委員会委員の紹介

市議会12月定例会で議会の同意を得て、武井音兵衛さんが教育委員に選任(再任)されました。任期は平成29年12月5日から

3年間です。
■問い合わせ先
戸倉庁舎・教育総務課(内線6316)



武井 音兵衛 さん
(八幡)

公平委員会委員の紹介

市議会9月定例会で議会の同意を得て、山崎典久さんが千曲市・坂城町等公平委員会委員に選任されました。任期は平成29年11月21日から4年間です。

た行政委員会です。
主な職務は、職員の給与や勤務時間などの勤務条件に関する措置要求を審査し、必要な措置を講じることや、職員の不利益処分についての不服申し立てに対する裁決、または決定を行うことです。



山崎 典久 さん



中條 智子 さん
(森)

総務大臣表彰

地方自治の功労者

中條智子さんは、(一社)長野県連合婦人会会長を務められるなど、男女共同参画や住みよい地域づくり活動などを通じ、地方自治発展に尽力されました。

人権擁護委員の紹介

1月1日付けで、曾根直好さんが、法務大臣から人権擁護委員に委嘱(再任)されました。

人権擁護委員は、市民の皆さんが人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局や特設相談所などで人権相談を受けたりするなど

の活動をしています。
また、人権擁護委員が中心となつて電話での人権相談も行なっています。
■電話相談先
○みんなの人権110番
(TEL0570-0003-110)
○子どもの人権110番

(TEL0120-0007-110)
○女性の人権ホットライン
(TEL0570-070-810)
■電話受付時間 平日の午前8時30分から午後5時15分まで
■問い合わせ先 戸倉庁舎・人権・男女共同参画課(内線6331)



曾根 直好 さん
(力石)

入札参加資格審査の申請を受付

平成30・31年度物品の購入などの入札参加資格審査の申請

市が発注する物品の購入、製造の請負や業務の委託などの入札に参加するためには、入札参加資格審査の申請をし、資格者名簿に登録されていることが必要です。申請は2年ごとの定期申請です。現在登録している人でも引き続き入札などへの参加を希望する場合は、新たに申請をし直す必要があります。

■受付期間
2月1日(木)～28日(水)

平成29年度建設工事等入札参加資格審査の追加申請

市が発注する建設工事と建設コンサルタント業務(工事に係る測量、設計などの委託業務)の入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。

■追加申請が必要な場合
○入札参加資格を有している

業種・業務に加え、ほかの業種・業務を追加する場合。

○営業所の新設などにより、当該営業所で入札参加資格の申請をする場合。

○総合評定値の大幅な変動により、等級格付け全体を見直したい場合。ただし、建設工事の場合のみです。

■受付期間
2月1日(木)～15日(木)

【共通事項】

■申請様式 物品・建設工事それぞれ別の様式です。

*申請要領・様式は、更埴庁舎管財契約課にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

■申請方法 添付書類一式をA4サイズで統一し、ダブルクリップなどでまとめて、受付期間中に更埴庁舎管財契約課に持参するか、郵送(受付期間内必着)してください。

■郵送・問い合わせ先
更埴庁舎・管財契約課(〒387-18511 千曲市大字杭瀬下84番地、内線5352)

平成29年度行政評価の結果を公表

行政評価とは

「行政活動を一定の基準・視点に従って評価し、その結果を改善に結びつける手法」のことをいいます。PDCAサイクルによる事業の進捗管理、改善・見直しのツール(道具)として多くの自治体で実施されています。

事務や事業などを実施したままにしないように、事業改善の手段として活用し、「総合計画の進行管理」や「行政資源(職員、事業費、施設)の効果的で適正な配分」を進めています。

行政評価の手順

施政方針に掲げた主要施策について、担当課で施策評価表(自己評価)を作成しました。この評価を市の内部(部長会議)と外部(外部評価委員会)で検証し、施策評価を確定しました。

また、内部評価、外部評価、市民満足度調査の結果を踏まえ、政策(総合計画)に掲げた6

つの基本目標)の進捗状況を判定しました。

行政評価の結果

政策(進捗状況)

- ①支え合い、元気に暮らすまち
〈比較的順調〉
- ②ふるさとの自慢を未来に継ぐまち
〈比較的順調〉
- ③市民が憩い、心穏やかに暮らせるまち
〈比較的順調〉
- ④のびのびと社会にはばたく人が育つまち
〈比較的順調〉
- ⑤千曲の魅力が交流と活力をはぐくむまち
〈比較的順調〉
- ⑥信頼と連携で力を合わせる市民主体のまち
〈比較的順調〉

*詳細は、市ホームページまたは更埴庁舎総合政策課で確認できます。

*平成30年度からは、第二次千曲市総合計画に基づく新たな行政評価を実施していきます。

■問い合わせ先
更埴庁舎・総合政策課(内線5314)

音声コード……視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

非常勤職員（介護認定調査員）を募集

- 募集人員 若干名
- 勤務場所 高齢福祉課 認定調査係
- 募集要件 ①看護師または准看護師の資格がある人、②福祉・介護職実務経験がある人
*①②ともに普通自動車免許を保持し、パソコンができる人
- 任用期間 4月1日～平成31年3月31日
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 賃金 ①嘱託職員は、月額19万8300円、臨時職員は、月額7700円②嘱託職員は、月額17万5300円、臨時職員は、月額6740円
- 勤務日数 嘱託職員は、一般職員に準じる。臨時職員は月11日から15日。
- 応募方法 市販の履歴書に記入のうえ募集要件に係る資格・登録などの証明書の写しを添えて、1月24日(水)まで

五加小・更級小の体育館をリニューアル

Pick Up
平成29年6月から12月にかけて五加小学校・更級小学校の屋内運動場の大規模改造を行いました。

五加小・更級小の屋内運動場は建設から30年以上が経過し、老朽化が進んでいましたが、今回の大規模改造により、屋根や外壁・内壁を全面改装したほか、照明を水銀灯からLEDに取り替えたため、電気がすぐ点灯するようになりました。



▲リニューアルした更級小学校の体育館

非常勤職員（社会福祉士・介護支援専門員）を募集

- 募集人員 若干名
- 勤務場所 高齢福祉課 更埴地域包括支援センター
- 業務内容 高齢者や家族などの総合相談支援、介護予防ケアマネジメント、医療・介護及び各種サービスなどの連携を図る相談支援など
- 募集要件 社会福祉士または介護支援専門員の資格を有する人で、普通自動車免許を保持し、パソコンができる人（介護支援専門員については、今年3月末までに資格取得見込の人も含む）。
- 任用期間 4月1日～平成31年3月31日
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分(原則)
- 賃金 月額20万9200円(予定)
- 勤務日数 一般職員に準じる
- 応募方法 市販の履歴書に記入のうえ、社会福祉士登録証または介護支援専門員証(介護支援専門員資格取得見込の

人は「介護支援専門員実務研修受講試験の合格通知」の写しを添えて、1月19日(金)までに更埴庁舎更埴地域包括支援センターに持参するか郵送(当日必着)してください。

■面接試験 1月下旬
*詳細は各自に連絡します。

■郵送・問い合わせ先 更埴庁舎・更埴地域包括支援センター(T3387-8511千曲市大字杭瀬下84番地、内線5521)

非常勤職員（栄養士）を募集

- 募集人員 1人
- 募集要件 栄養士の資格を有し、パソコンができる人
- 勤務内容 アレルギー対応給食の献立作成、調理、事務など
- 勤務場所 第2学校給食センター
- 勤務期間 4月1日～平成31年3月31日
- 勤務日数 一般職員に準じる
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 賃金 月額17万5300円
- 応募方法 市販の履歴書に記入のうえ、1月31日(水)までに第2学校給食センターに持参するか、郵送(当日必着)してください。

更埴庁舎環境課へ持参するか郵送(当日必着)で応募してください。

*小論文テーマ「平成29年度千曲市環境白書」を読んで(意見・改善点など)
*「平成29年度千曲市環境白書」は市ホームページまたは更埴庁舎環境課にあります。

■郵送・問い合わせ先 第2学校給食センター(T3389-0813 千曲市大字若宮640番地、TEL026-275-0365)

環境審議会委員を募集

- 市長の諮問事項に対し環境保全・廃棄物の処理などに関する基本的事項を審議する千曲市環境審議会の委員を募集します。
- 募集人員 若干名
- 応募資格 満20歳以上の市民で、市の審議会などの委員を兼職していない人
- 任期 4月1日～平成32年3月31日
- 応募期限 2月1日(木)
- 応募方法 住所、氏名、電話番号を記載した小論文(原稿用紙2枚程度・様式は自由)

より、市の審議会などの委員を兼職していない人

■任期 委嘱の日から平成32年3月31日まで

■応募期限 1月26日(金)

■応募方法 A4サイズの用紙(任意様式)に、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年

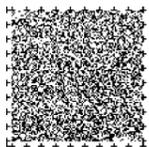
地域公共交通活性化協議会委員を募集

- 市では、循環バスやデマンド型乗合タクシーなど公共交通全般の利用促進や許認可、持続可能な公共交通網策定などの審議を行なう千曲市地域公共交通活性化協議会委員を募集します。
- 募集人員 若干名
- 応募資格 満20歳以上の市民

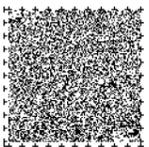
年齢・性別・主な職歴・応募理由を書き「千曲市の公共交通」をテーマにした800字程度の作文(A4サイズの任意様式)を添えて、更埴庁舎生活安全課へ持参するか郵送(当日消印有効)またはファックス、電子メール(seikan@city.chikuma.nagano.jp)で応募してください。

■選考方法 書類選考

■応募・問い合わせ先 更埴庁舎・生活安全課(T3387-8511 千曲市大字杭瀬下84番地、内線5531、FAX026-273-8400)



音声コード……視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。



葛尾霊園の使用希望者を募集

葛尾組合では、返還された霊園区画の使用者を募集します。平成28年9月に造成した新規霊園は、引き続き募集を受け付けています。

返還された霊園の募集(表1)

表1 返還された霊園 (13区画)

聖地名	面積	永代使用料	管理料/年	建立歴
和式1号聖地 15	12㎡	60万円	2,500円	無
和式2号聖地 58	9㎡	45万円	2,000円	有
和式3号聖地 318	6㎡	30万円	1,500円	無
和式3号聖地 395				
和式3号聖地 55号21				
和式3号聖地 55号131				
和式3号聖地 55号245	5㎡	42万円	1,500円	無
規格統一聖地 A-5 (黒碑石)				
規格統一聖地 H-1 (黒碑石)				
規格統一聖地 J-3 (黒碑石)				
規格統一聖地 L-7 (黒碑石)	6㎡	16万円	1,500円	有
規格統一聖地 N-14 (白碑石)				
芝生聖地 192	6㎡	16万円	1,500円	有

1月11日(木)～24日(水)
*1区画に希望者が複数となった場合は、抽選となります。
■抽選日
1月26日(金)午前8時30分
*抽選は、葛尾組合事務所で行ないます。なお、本人または親族など関係者の立会いができません。

*規格統一聖地は、墓石の色・大きさなどが統一の規格となります。
*芝生聖地は、墓石の高さ・大きさなどに制限があるとともに、囲障の設置及び樹木の植込みはできません。

新規霊園区画の募集

平成28年9月に造成した新しい霊園区画で、とても見晴らしの良い場所です。

■募集霊園
○規格統一聖地「28-43」から「28-54」まで計12区画
○1区画当たり面積5平方メートル
*申込み順に決定していきますので、場所の希望は受けられません。
○碑石の色(白碑石)、大きさなどは統一の規格です。
○永代使用料 42万円
管理料 15000円/年
■申込受付期間
募集期間に関係なく随時受け付けています。
■申込みの条件(返還区画・新規区画とも共通)
①組合地域内(千曲市又は坂城町)に住所を有する人。なお、組合地域外居住者の購入にあたっては、組合地域内に住所を有する代理人が必要です。

*抽選の結果については、該当者へ連絡します。

②申込みは1使用者につき1区画とします。
③霊園使用許可の際に永代使用料と管理料を納入できる人。
④当組合の規定による墓石を建立できる人。
*設置基準などの詳細は、直接問い合わせてください。
⑤分譲を受けた区画の維持管理のできる人。

■申込方法 「霊園使用応募申込書」を葛尾組合へ提出してください。
*申込書は葛尾組合窓口にあります。

■葛尾組合の業務時間
午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日、年末年始は除きます)

■葛尾霊園の場所 坂城町大字中之条1850番地
*上信越自動車道「坂城インター」から車で1分
■申込・問い合わせ先
葛尾組合(TEL0268-8212349、FAX0268-8211204、電子メール kumiai@katsuraonet)

「第34回信州さらしな・おぼすて観月祭全国俳句大会」入賞者を紹介

平成29年9月16日に開催した「第34回信州さらしな・おぼすて観月祭全国俳句大会」の入選者を紹介します(敬称略)。

- 第二回姨捨俳句大賞
倉田明彦(長崎県長崎市)
- 募集句一般の部 入賞者
○さらしな・おぼすて大賞
山西真理子(富山県富山市)
○長野県知事賞
増野洋(群馬県桐生市)
○千曲市長賞
大井さち子(坂城町)
○千曲市教育長賞
直井照男(岐阜県高山市)
○千曲市観光局長賞
人見正(埼玉県吉川市)
○千曲市議会議長賞
松本喜雄(栃木県小山市)
○長野県俳人協会長賞
徳竹隆芳(長野市)
○千曲商工会議所会頭賞
岡田敏彦(東京都調布市)
○戸倉上山田商工会長賞
井出節子(長野市)
- 信濃毎日新聞社賞
杵淵晴子(千曲市)
○朝日新聞社賞
長谷川宏(三重県桑名市)
○毎日新聞社賞
西幸敏(長野市)
○読売新聞社賞
常盤しがこ(長野市)
○中日新聞社賞
大根原志津子(小諸市)
○千曲市文化芸術協会長賞
宮本啓子(上田市)
- 当日句の部 入賞者
○席題(葛の花) 特選
小林まこと(長野市)
○囀目 特選
小田まり(諏訪郡)
- 記念投句箱の部 入賞者
○田毎抄 特選
永井幸子(長野市)
○姨捨抄 特選
松本修(東京都練馬区)
○ハイウェイイ抄 特選
恩田富太(新潟県長岡市)
○しなの鉄道抄 特選

- 伊藤寿美子(上田市)
- あんずの里抄 特選
松下初恵(静岡県沼津市)
- 募集句 児童・生徒の部 入賞者
○科野青年会議所理事長賞(小学校1～3年生の部)
中沢あおい(坂城町立村上小学校4・5年生の部)
○ケールブルネット千曲賞(小学校4・5年生の部)
宮澤愛羽(市立八幡小5年生)
○戸倉上山田温泉旅館組合連合会長賞(小学校6年生の部)
福島加織(宇和島市立戸島小学校6年)
- 千曲文芸協会賞(中学・高校の部)
青木ゆい(市立屋代中3年)
松木綾音(県立屋代南高3年)
- 問い合わせ先
信州さらしなおぼすて観月祭全国俳句大会実行委員会事務局(TEL080-5109-5447)



冬の信州省エネ大作戦・2017

県民総ぐるみで節電・省エネに取り組む「冬の信州省エネ大作戦・2017」を実施中です。無理のない節電・省エネルギーへの協力をお願いします。

今冬の県の節電・省エネ目標

■取組時期 平成29年12月1日～平成30年3月31日まで
電力需要ピークの午前9時～11時と午後5時～7時
■数値目標 最大電力について、平成22年度比マイナス5%

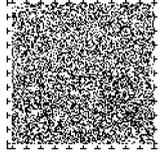
取組方法

- ①カット(減らす) ↓電力使用量を削減する。
- ②シフト(ずらす) ↓電力使用量が多い時間帯(ピーク)を避ける。家電製品の同時使用を避ける。
- ③チェンジ(切り替える) ↓省エネ製品に切り替える。自然エネルギー機器を設置。

問い合わせ先

更埴庁舎・環境課(内線 5414)





【シリーズ】
 知っておきたい
空き家のはなし

No. 4
**空き家対策のための
 計画を作っています**



空き家特別措置法を適用

平成27年5月に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、千曲市でも空き家等対策計画の策定作業を進めています。

管理が不十分なまま放置されている危険な空き家は、国のガイドラインなどに基づき市が「特定空家等」に認定します。法に定められた手続きに沿って「勧告」という措置が出された場合、住宅用地特例により200平方メートルまでは6分の1に軽減されていた空き家土地の固定資産税が、特例を適用されない通常の額になります。

こうした手続きは対策計画の有無に関わらず実施できませんが、納税者である市民の利益処分となることから、計

■問い合わせ先 更埴庁舎・建設課(内線5645)

画策定により明確なルールを作り、来年度から運用していきます。

家族会議で話し合おう

生まれ育った家を壊したり売ったりするのはつらいものです。しかし、誰も住まなくなつた家は、管理する家族が決まらずに放置している間にもどんどんと傷んでしまいます。近所に親族が住んでいないと、近所の住民だけが、その管理不全の空き家によつてもたらされるトラブルに、日々さらされる続けることになるのです。

生まれ育つた家が、そうした悲しい末路をたどり高額な固定資産税を支払うことのないよう、できるだけ早く家族内で話し合つて、空き家の「これから」について決めておきましょう。

地域おこし協力隊員
集落支援員

奮闘記



第9回

集落支援員の小林です。今年の4月に着任し、信州千曲観光局で働いています。長年販売の仕事に携わってまいりました。販売の仕事では売りたいものを売るための「仕掛けづくり」がとても大切でした。

5年前留学先からの帰国を機に「外国人にも県外の人にも長野県を楽しんでもらうための観光の『仕掛けづくり』がしたい」と思うようになりました。前職はホテルで「いろいろな国から多くのお客様に来ていただける仕掛け」を作ることができました。今度は、もう少し広いフィールドで人が入っ

てくる仕掛けづくりをしたいと思ひ千曲市へ来ました。

千曲市へ来て早いもので10か月。今年は担当している大田原や観光局のイベント、そして地域の人に声を掛けていただき市内のいろいろなイベントに参加し、大田原や千曲市の魅力を教えていただいたり、自分自身でも肌で感じる事ができました。現在行なっている仕掛けづくりは、まだほんの細やかなことばかりですが、大田原や千曲市の魅力を伝えられるような、人が入ってくるような仕掛けを作っていくるよう頑張ります！



▲「日本一のあんず！収穫モニターツアー」での街歩き



▲大田原の「やまがき会」のお手伝い(森將軍塚まつり)